

令和7年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目(保健体育) (職)准教授(氏名)坂本宗司

取組状況	
教育	<p>1.保健体育 I の講義において体カテストを導入し、その結果などから授業内で行われる種目や方法論について学生に対し個人ごとに具体的なフィードバックを行った。その成果として、授業内での体力向上がみられた。</p> <p>2.ICT教育としてiPadを活用し各種目課題運動における自身のフォームを確認・動作分析させることで論理的理解を求めた。また、classroomで客観的理解を高める目的で技術における動画を配信した。その成果として技術・理解の向上がみとれた。</p> <p>3.保健体育IVの講義においてGWやペアワークを通じたアクティブラーニングを導入し、運動実践とディスカッションから課題学習に取り組ませた。その成果として「到達度評価・授業アンケート」で各項目において高スコアの結果となり、ひいては授業の質を向上できた。</p>
研究	<p>学会発表 大嶽真人,橋口泰一,伊佐野龍司,坂本宗司,小坏昭仁 “ブラインドフットボールにおける移動速度の基準化に関する試み,バイオメディカル・ファジィ・システム学会第38回年次大会(BMFSA2025),九州工業大学,2025.12.13.</p>
社会貢献	<p>1.OPC講座「ふっといずむ」 2.令和7年度体育施設開放事業(荒川区・年間18日間) 3.2025年度第25回荒川ジュニアカップU-12/第10回川淵三郎杯開催 4.バイオメディカル・ファジィ・システム学会選挙管理委員</p>